

抗 ラット SulfFP2/sulf-2 ポリクローナル抗体

ヘパラン硫酸・ヘパリンは、増殖因子および分化因子との結合やそれらの因子の細胞外情報伝達において重要な役割を担うことが知られています。

SulfFPは、細胞外でヘパラン硫酸の硫酸化パターンを修飾する新しいタイプのスルファターゼであり、線虫、ショウジョウバエからヒトまで保存されています。

SulfFP1 (sulf-1) は、ヘパリン結合蛋白とヘパラン硫酸糖鎖の相互作用を変化させることにより、線維芽細胞成長因子 (fibroblast growth factor:FGF) や細胞間シグナル分子 Wnt などのシグナル伝達を制御することが示されています。また癌細胞で遺伝子発現が変化していることから、癌と関連する分子、癌治療の標的遺伝子としても注目されています。SulfFP2 (sulf-2) は、SulfFP1 と構造・活性が良く似た類縁酵素です。

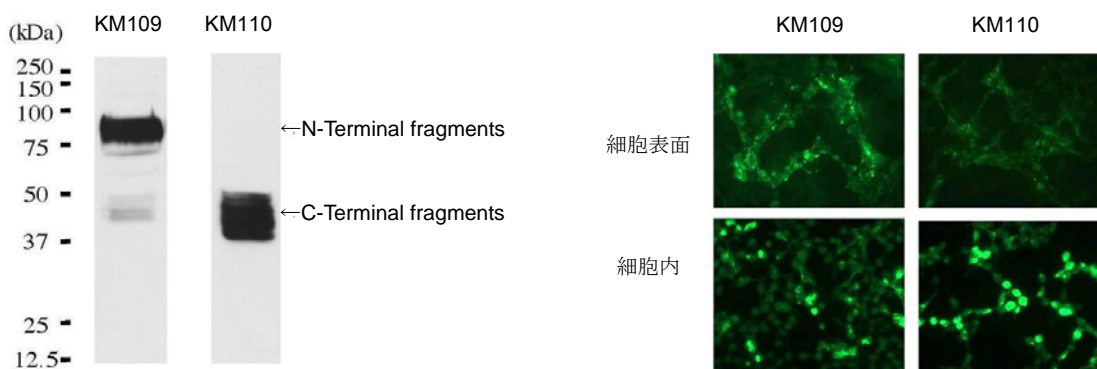
抗ラット SulfFP 抗体を下記 3 種発売しています。

KM108: 抗 SulfFP1/sulf-1 ポリクローナル抗体

KM109: 抗 SulfFP2/sulf-2 ポリクローナル抗体

KM110: 抗 SulfFP2/sulf-2 ポリクローナル抗体

容量	25µg (100µL/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20℃以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4℃で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	大腸菌で発現したラット SulfFP2 (576~724 アミノ酸残基) を免疫したウサギの抗血清より、プロテイン G カラムにて精製
使用濃度	ウェスタンブロットティング: 1.0µg/ml 免疫細胞染色: 7.5µg/ml



ウェスタンブロットティング

Sample : SulfFP2-transfected HEK293 cells supernatants

免疫細胞染色

Sample : SulfFP2-transfected HEK293 cells

提供 : 筑波大学大学院人間総合科学研究科
榊 正幸 先生
長嶺 聖史 先生

抗 ラット SulfFP2/sulf-2 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Nagamine S. et al. :
Expression of a heparan sulfate remodeling enzyme, heparan sulfate 6-O-endosulfatase sulfatase FP2, in the rat nervous system.
Brain Res Dev Brain Res. 2005 Oct 6;159(2):135-43.
2. Morimoto-Tomita M. et al. :
Cloning and characterization of two extracellular heparin-degrading endosulfatases in mice and humans.
J Biol Chem. 2002 Dec 20;277(51):49175-85.
3. Ai X. et al. :
Substrate Specificity and Domain Functions of Extracellular Heparan Sulfate 6-O-Endosulfatases, QSulf1 and QSulf2.
J Biol Chem. 2006 Feb 24;281(8):4969-76.

製造元

 **株式会社トランスジェニック**

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp